

場を和ませ相手の心を掴む 「オノマトペを活用したコミュニケーション法」

藤野良孝（朝日大学 教授）

職場で仕事を円滑に進める際、場を和ませ相手の心を掴むことが大切だと考えられます。そのためには、仕事に関わる全ての人たちと良質なコミュニケーションを築いていくことが重要です。

本講演では、良質なコミュニケーションスキルを身につける効果的なアプローチ法として、「にーっ」「ぴーん」「わーっ」などの代表的なオノマトペ（擬音語・擬態語の総称）を取り上げながら紹介していきます。

具体的には

- ・コミュニケーションの重要性
- ・オノマトペとは何か
- ・相手の心を掴むコミュニケーション10スキル

<10スキル>

1. 表情、2. 姿勢、3. 体の向き、4. 抑揚、5. 間、6. ジェスチャー、7. ペーシング
8. 相槌・共感、9. 相槌・共感・質問、10. リフレーミング

上記のトピックを、自身の拙い体験および調査や実験成果、様々な先行研究などを通して知ったオノマトペのメリットおよびオノマトペを応用したメソッドをもとに解説します。

今日からすぐに使えるコミュニケーションスキルを学び、ご活用ください。

■プロフィール

藤野良孝。1977年東京都生まれ。オノマトペ研究者。博士（学術）。

朝日大学教授。

早稲田大学大学院修士課程、総合研究大学院大学博士課程修了後、メディア教育開発センター研究開発部助教、朝日大学准教授、早稲田大学ことばの科学研究所研究員・オープンカレッジ講師、スポーツ言語学会理事などを経て現職。オノマトペを活用した幼児教育、スポーツ、コミュニケーション法、コーチングなどを実践的に研究している。著書に『まんまあーん（講談社）』、『心と脳がぐんぐん育つ！わくわくおんどく（高橋書店）』、『あなたの声と滑舌がどんどんよくなる本（青春出版社）』、『子どもがグングン伸びる魔法の言葉（祥伝社黄金文庫）』など多数。